

2019年度事業報告書

自2019年4月1日 至2020年3月31日

特定非営利活動法人 スマイル オブ キッズ

1 事業活動方針

闘病中の子どもたちの基本的な権利が尊重され、最善の医療を受け日々の生活の質を向上させることができるよう、本人及び家族に精神的、物質的な支援をするとともに、闘病中の子どもたちの現状を広く社会に伝え、社会全体の子育て環境の改善に寄与した。

2 本年度重点項目

- ・患者家族滞在施設運営事業(①)
ボランティアの相互交流とスキルアップを目的とした交流会を複数回開催した。
- ・保育事業(③)
きょうだい児支援に関する研修会を開催し、支援の必要性を社会的に周知した。
- ・難病の子ども達の課題を解決して行く為の支援事業(④)
音楽を通じた支援活動・広報活動の強化を図った。

3 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

①闘病児及び家族の支援施設の整備及び運営事業

支出額：12,018,271円

ア 患者家族滞在施設「リラのいえ」運営事業

内容： 闘病児及び家族の支援施設の整備及び運営事業。滞在施設を適正に運営し、法人の責任を保ち、利用者が気持ちにゆとりを持って看病に専念して頂けるよう最適な環境を提供した。新型コロナウイルス対策では、衛生管理に更に気を配り、面会制限により滞在時間の長くなった利用者も安心して過ごせるよう努めた。ボランティア向けの会議・交流会の開催や担当業務分担などを通して、主体的に活動に参加するスタッフが増えている。

運営期間： 通年
従事者： 約70名
対象者： 病児とその家族
場所： 横浜市南区「リラのいえ」
利用者数： 3,971名
平均稼働率： 66.9%

②家族の交流の場の提供事業

支出額：728,609円

ア コンサートホールで生の音楽を聴くことのできない子どものための音楽会の開催

(公益財団法人神奈川心身障害児福祉基金財団夏季レクリエーション活動費助成事業)

内容： 神奈川県内の特別支援学校の児童・生徒・卒業生を中心とした、障害のある子どもと家族を招待し音楽会を開催した。夏休みに家族で楽しめる恒例行事として定着しており、本年はきょうだい児がステージに上がり出演者と交流するコーナーを設けた。外部団体にプログラムの作成などをご協力をいただいた。

開催日： 8月10日～11日(3公演)
従事者： 39名
対象者： 障害のある子どもとその家族
場所： 横浜ラポールシアター
参加者： 重症心身障がい児112名、家族215名、一般8名、ボランティア39名、合計374名

イ バザー開催

内容： バザー開催による地域との交流・広報活動。近隣地域・支援者の方から提供いただいた多数のバザー用品を販売した。マッサージやお茶席、弦楽合奏のミニ演奏会を行った。

開催日： 10月20日
従事者： 約30名
対象者： 近隣地域の方・支援者・一般市民
場所： 横浜市南区「リラのいえ」
利用参加者： 約200名

③ 保育事業

支出額：3,717,326円

ア きょうだい児保育事業(横浜市の認可外保育施設として認証)

(公益財団法人小林製薬青い鳥財団助成事業)

内 容： 医療センターへ入通院する病児のきょうだい児を保育士が預かり、保育した。きょうだい児が安全で楽しい時間を過ごし、病児家族が安心して病院へ向かえる環境を提供した。助成を受けて利用料を引き下げ、きょうだい児支援に関する研修会を開催した。また、医療センター内のきょうだい預かりグループと連携し、利用家族のサポート体制を強化した。

運営期間： 通年

従事者： 10名

対象者： 病児のきょうだいとその家族

場 所： 横浜市南区「リラのいえ」

年間利用者： 518名

④難病の子ども達の課題を解決していくための支援事業

支出額：974,125円

ア 重症心身障がい児と家族への音楽支援

内 容： 重症心身障がい児及び家族に対する支援事業として、本人家族が楽しめる機会を提供するために、コンサートの出張事業を行った。事業開始初期段階と比べ、子どもの音楽に対する姿勢や表情に大きな変化が見られるようになった。静かな曲目にもじっと聴き入るようになり、明らかに音への関心が深まってきているのを医療スタッフ、家族も実感している。継続することの重要性を強く感じている。

日 時： 11月15日・12月21日

従事者： 4名

対象者： 重症心身障がい児とその家族

場 所： 訪問の家「朋」・神奈川県立こども医療センター重心施設

参加者： 約120名

イ チャリティーコンサートの開催

内 容： 小児医療を取り巻く環境で必要な支援をアピールするためのコンサート。来場者に活動現場の様子をお伝えするため、動画や画像の投影、リラのいえ利用家族の声の紹介を行った。

開催日： 7月6日

従事者： 29名

対象者： 一般市民

場 所： はまぎんホールヴィアマーレ

参加者： 302名

⑤その他、本会の目的を達成するために必要な事業

支出額：1,171,509円

ア 組織基盤強化事業

(PanasonicNPOサポートファンド 助成事業)

内 容： 「新法人設立・業務分割に伴う組織マネジメントの課題整理と次世代に繋げて行くための組織基盤強化」をテーマとした。事業継続が認められ、2年目となる本年は、1年目に立案した組織内コミュニケーション施策を導入した。理事会・事務局の体制を整え、支援者獲得のため新しい寄付制度を運用した。外部団体と協働し、法人紹介動画とパンフレットを作成した。

従事者： 約80名